



Book Review

評者：山本亜矢

慶應義塾大学看護医療学部専任講師

快適！ ストーマ生活

日常のお手入れから旅行まで 第2版

著：松浦信子・山田陽子／定価：本体2000円＋税

発行：医学書院／TEL：03-3817-5657



ストーマケアに携わるすべての方の必読書

本書は、2012年に刊行された『快適！ ストーマ生活——日常のお手入れから旅行まで』の第2版である。著者が「はじめに」でも述べているように、『看護』スタッフはもちろん、患者さん自身が術前から使える、実用的でわかりやすいストーマの本があったらいいのにな……』という思いをもとに、ストーマケアのポイントをイラストや写真をふんだんに取り入れながら、大変わかりやすく書かれた、ストーマを「つくった」方々にとっての「バイブル」的な書籍である。

今回改訂された第2版では、付録②として海外旅行時用の携帯カードが紹介され、また、「パート2 ストーマのお手入れ」内の「ストーマ装具の選び方」の項目が大幅にアップデートされた。初版から第2版までのおよそ10年間にストーマ装具のコンセプトは大きく変わり、各メーカーからそれぞれ特徴的な装具が開発・販売されてきた。そのため第2版では、最新のストーマ装具の特徴や使用目的とその方法についても取り上げており、近年のストーマ装具の多様化にも十分に対応した内容となっている。

また、ストーマとは何か、ストーマの種類と特徴、装具交換方法や社会保障制度も含んだ日常生活のポイント、合併症といった本書の構成は、これから看護に関わっていく看護学生にとってもストーマケア

を基本から十分に学ぶことのできる良書である。ストーマ保有者や医療従事者だけではなく、多くの看護学生にも手にとっていただきたい。

最後に、初版と第2版の相違点をもう1つ加えたい。それは、表紙である。初版は、ストーマを「つくった」若い女性が海外旅行をしている姿が描かれている。そして第2版では、ストーマを保有する初老の女性と男性が南の島のビーチに立っている姿が描かれている（間違いなく夫婦であろう）。筆者の憶測かもしれないが、初版と第2版の女性は同じ人物であると思う。ストーマを「つくった」後は、ストーマを受け入れ、ストーマをつくった自分を受け入れ、新しい生活、新しい出会い、そして快適なストーマ生活を手に入れてほしい——そんな著者の切なる思いがこの改訂された表紙からも伝わってくる。そのようなストーマ生活に一步でも近づけるようなサポートを本書が行ってくれると信じてやまない。